



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ファルテック

コード番号 7215 URL <http://www.faltec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 戸井田 和彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員

(氏名) 加藤 浩

TEL 044-520-0290

四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	36,049	—	1,091	—	1,224	—	787	—
25年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,560百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	257.25	255.25
25年3月期第2四半期	—	—

(注) 当社は、平成25年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年3月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
26年3月期第2四半期	51,013	—	14,124	—	26.3	—
25年3月期	48,078	—	12,962	—	25.6	—

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 13,392百万円 25年3月期 12,312百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	130.00	130.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	130.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,500	0.7	3,600	11.9	3,300	4.8	2,000	△1.9	653.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	3,062,000 株	25年3月期	3,062,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	79 株	25年3月期	79 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	3,061,921 株	25年3月期2Q	— 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済環境は、国内においては経済政策の効果により景気回復は底堅く推移し、海外においては米国経済は引き続き緩やかに回復し、欧州経済も持ち直しに向かう一方、中国や新興国では経済成長が鈍化する傾向がみられました。

当社グループが属する自動車業界では、国内においては円高の是正から輸出については回復傾向が見られましたが、昨年が震災復興需要やエコカー補助金の影響により高水準であったため、国内四輪車生産台数は前年同期に比べ減少致しました。

海外では欧州が生産減となる中、米国や中国等については需要拡大に伴い生産が拡大しております。

このような環境の中、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、米国・中国子会社工場の量産が本格化したこと等により36,049百万円となりました。

営業利益は、英国・米子会社の収益改善があったものの、国内における新車立上げコスト増や中国子会社工場の量産本格化準備費用の発生等により1,091百万円となり、平成25年5月13日に公表致しました第2四半期（累計）の連結業績予想を若干下回りました。

一方、経常利益は、為替差益の計上等により1,224百万円となり、第2四半期（累計）の連結業績予想を上回りました。

四半期純利益は、法人税等の計上等により787百万円となり、第2四半期（累計）の連結業績予想を上回りました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

#### (自動車部品事業)

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、中国子会社工場の量産が本格化したこと等により、18,971百万円となりました。

セグメント利益は、国内における新車立上げコスト増や中国子会社の本格量産準備費用の発生等により、75百万円となりました。

#### (自動車用品事業)

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、主要販売先の北米での新車販売台数増に伴う納入数量増を背景に、9,470百万円となりました。

セグメント利益は、米子会社の増収効果等により、889百万円となりました。

#### (自動車関連機器事業)

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、国内設備機器市場の需要が堅調に推移したことにより、7,607百万円となりました。

セグメント利益は、126百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ2,935百万円増加し、51,013百万円となりました。これは主に、流動資産が988百万円、有形固定資産が1,499百万円増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べ1,773百万円増加し、36,889百万円となりました。これは主に、短期借入金が3,264百万円増加、長期借入金が1,183百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ1,162百万円増加し、14,124百万円となりました。これは主に、利益剰余金が期末配当により398百万円減少したものの四半期純利益の計上により787百万円増加し、為替換算調整勘定が716百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、当四半期連結会計期間末の自己資本比率は前連結会計年度末と比べ0.7ポイント増加し、26.3%となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は2,899百万円となり、前連結会計年度末比で988百万円の減少となりました。

(営業活動におけるキャッシュ・フロー)

営業活動による支出は930百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,197百万円、減価償却費1,409百万円の増加要因があるものの、たな卸資産の増加による減少額794百万円、仕入債務の減少による減少額761百万円、法人税等の支払額579百万円、売上債権の増加による減少額372百万円、供託金の預入による支出329百万円等の減少要因によるものであります。

(投資活動におけるキャッシュ・フロー)

投資活動による支出は1,614百万円となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出1,943百万円等によるものであります。

(財務活動におけるキャッシュ・フロー)

財務活動による収入は1,295百万円となりました。これは主に、短期借入金の純増による収入3,213百万円、長期借入金の返済による支出1,631百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月13日に公表致しました内容から変更はありません。なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づいた見通しであり、実際の金額は、今後の様々な要因によって変動する場合があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,889	2,900
受取手形及び売掛金	13,961	14,615
商品及び製品	2,753	3,416
仕掛品	518	625
原材料及び貯蔵品	1,516	1,716
繰延税金資産	426	438
その他	1,406	1,745
貸倒引当金	△33	△31
流動資産合計	24,438	25,427
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,851	5,399
機械装置及び運搬具（純額）	3,030	4,056
工具、器具及び備品（純額）	517	560
土地	7,206	7,228
リース資産（純額）	1,391	1,545
建設仮勘定	2,364	2,070
有形固定資産合計	19,362	20,861
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	829	1,062
長期貸付金	2	—
繰延税金資産	1,689	1,732
その他	1,306	1,626
貸倒引当金	△1,091	△1,089
投資その他の資産合計	2,736	3,331
固定資産合計	23,639	25,586
資産合計	48,078	51,013

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,142	12,557
短期借入金	1,270	4,535
1年内返済予定の長期借入金	2,887	3,075
リース債務	801	929
未払法人税等	705	512
賞与引当金	683	685
その他	2,293	2,457
流動負債合計	21,785	24,753
固定負債		
長期借入金	4,204	3,020
リース債務	660	663
退職給付引当金	6,457	6,458
訴訟損失引当金	331	331
持分法適用に伴う負債	263	248
再評価に係る繰延税金負債	1,172	1,172
その他	242	242
固定負債合計	13,330	12,136
負債合計	35,116	36,889
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,183	2,183
資本剰余金	500	500
利益剰余金	7,138	7,527
自己株式	△0	△0
株主資本合計	9,822	10,211
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	250	218
繰延ヘッジ損益	△22	△15
土地再評価差額金	1,771	1,771
為替換算調整勘定	490	1,206
その他の包括利益累計額合計	2,489	3,181
少数株主持分	650	731
純資産合計	12,962	14,124
負債純資産合計	48,078	51,013

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	36,049
売上原価	30,619
売上総利益	5,429
販売費及び一般管理費	4,338
営業利益	1,091
営業外収益	
受取利息	5
受取配当金	41
不動産賃貸料	14
為替差益	177
持分法による投資利益	15
その他	47
営業外収益合計	301
営業外費用	
支払利息	138
その他	29
営業外費用合計	168
経常利益	1,224
特別損失	
固定資産除却損	27
特別損失合計	27
税金等調整前四半期純利益	1,197
法人税等	467
過年度法人税等戻入額	△48
少数株主損益調整前四半期純利益	778
少数株主損失(△)	△9
四半期純利益	787



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	778
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△31
繰延ヘッジ損益	6
為替換算調整勘定	807
その他の包括利益合計	782
四半期包括利益	1,560
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	1,479
少数株主に係る四半期包括利益	81

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	1,197
減価償却費	1,409
賞与引当金の増減額(△は減少)	1
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△47
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4
受取利息及び受取配当金	△47
支払利息	138
為替差損益(△は益)	△177
持分法による投資損益(△は益)	△15
固定資産除却損	27
売上債権の増減額(△は増加)	△372
たな卸資産の増減額(△は増加)	△794
仕入債務の増減額(△は減少)	△761
その他	△476
小計	77
利息及び配当金の受取額	47
利息の支払額	△146
供託金の預入による支出	△329
法人税等の支払額	△579
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△930</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,943
有形及び無形固定資産の売却による収入	609
投資有価証券の取得による支出	△286
貸付金の回収による収入	8
その他	△2
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,614</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額(△は減少)	3,213
長期借入れによる収入	604
長期借入金の返済による支出	△1,631
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△522
配当金の支払額	△367
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,295</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	262
<b>現金及び現金同等物の増減額(△は減少)</b>	<b>△986</b>
現金及び現金同等物の期首残高	3,888
<b>連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額</b>	<b>△2</b>
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,899

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品事業	自動車 用品事業	自動車関連 機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,971	9,470	7,607	36,049	—	36,049
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7	2	15	25	△25	—
計	18,979	9,472	7,622	36,074	△25	36,049
セグメント利益	75	889	126	1,091	0	1,091

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。